

# 2023年度(2024年3月期) 決算の概要

2024年5月10日



大光銀行

# 目 次

I. 2023年度(2024年3月期)決算の概要	
1. 損益状況	
(1) コア業務純益 .....	1
(2) 経常利益 .....	2
(3) 当期純利益 .....	3
2. 業務計数	
(1) 貸出金 .....	4
(2) 預金等・預り資産 .....	5
3. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権 .....	6
4. 自己資本比率 .....	7
II. 2024年度(2025年3月期)業績予想及び配当予想 .....	8

※本資料の前年同期比・増減率欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

# I. 2023年度(2024年3月期)決算の概要

## 1. 損益状況

### (1) コア業務純益

○コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、前年同期比9億62百万円増加し、48億66百万円

資金利益(除く投資信託解約損益)や役務取引等利益が増加したほか、経費が減少したことなどにより、前年同期比で増益となった。

○コア業務純益は、前年同期比10億49百万円減少し、49億27百万円

(単位:百万円)

項目	2024年3月期 (A)	2023年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	4,866	3,904	962
コア業務純益	4,927	5,976	△1,049

コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

○主な増益要因

(単位:百万円)

項目	2024年3月期 (A)	2023年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
資金利益(除く投資信託解約損益)	14,802	14,327	475
役務取引等利益	1,470	1,175	295
経費	11,418	11,627	△209

<参考>資金利益(除く投資信託解約損益)の変動内訳 (単位:百万円)

項目	2024年3月期 (A)	2023年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
資金利益(除く投資信託解約損益) ①(②+⑤+⑥)	14,802	14,327	475
預貸差利益 ②(③-④)	11,393	11,091	302
貸出金利息 ③	11,542	11,268	274
預金等利息(※) ④	149	177	△28
有価証券利息配当金(除く投資信託解約損益) ⑤	3,240	3,027	213
その他 ⑥	169	209	△40

(※) 預金等利息 = 預金利息 + 譲渡性預金利息

【参考】投資信託解約損益	61	2,071	△2,010
--------------	----	-------	--------

## (2) 経常利益

○経常利益は、前年同期比10億55百万円増加し、32億13百万円

コア業務純益(除く投資信託解約損益)や有価証券関係損益の増加などにより、前年同期比で増益となった。

(単位：百万円)

項目	2024年3月期 (A)	2023年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
経常利益	3,213	2,158	1,055

○主な増益要因

(単位：百万円)

項目	2024年3月期 (A)	2023年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	4,866	3,904	962
有価証券関係損益	1	△ 1,398	1,399

<参考1> 有価証券関係損益の変動内訳

(単位：百万円)

項目	2024年3月期 (A)	2023年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
有価証券関係損益(①+②+③+④)	1	△ 1,398	1,399
①国債等債券関係損益	△ 1,158	△ 2,969	1,811
②株式等関係損益	1,092	△ 573	1,665
③投資信託解約損益	61	2,071	△ 2,010
④金銭の信託等の運用損益	5	73	△ 68

○主な減益要因

(単位：百万円)

項目	2024年3月期 (A)	2023年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
実質与信関係費用	1,738	562	1,176
その他の臨時損益	84	215	△ 131

<参考2> 実質与信関係費用の変動内訳

(単位：百万円)

項目	2024年3月期 (A)	2023年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
実質与信関係費用(①+②-③-④)	1,738	562	1,176
①一般貸倒引当金繰入額	△ 0	△ 159	159
②不良債権処理額	1,912	995	917
うち個別貸倒引当金繰入額	753	473	280
うち貸出金償却	1,159	504	655
うち偶発損失引当金繰入額	-	16	△ 16
③偶発損失引当金戻入益	(△) 4	-	4
④償却債権取立益	(△) 168	273	△ 105

### (3) 当期純利益

○当期純利益は、前年同期比4億27百万円増加し、16億89百万円

【2024年3月期の損益状況（単体）】

（単位：百万円）

項目	2024年3月期 (A)	2023年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
業務粗利益	15,187	14,633	554
コア業務粗利益	16,346	17,603	△ 1,257
コア業務粗利益（除く投資信託解約損益）	16,284	15,532	752
経費	11,418	11,627	△ 209
実質業務純益	3,768	3,006	762
コア業務純益	4,927	5,976	△ 1,049
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	4,866	3,904	962
業務純益	3,769	3,165	604
経常利益	3,213	2,158	1,055
（経常収益）	21,558	21,471	87
（経常費用）	18,344	19,312	△ 968
特別損益	△ 645	△ 364	△ 281
税引前当期純利益	2,567	1,794	773
税金費用	878	531	347
当期純利益	1,689	1,262	427

コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益

コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額  
＝コア業務粗利益－経費

## 2. 業務計数

### (1) 貸出金

○貸出金残高は、前年同期比148億円(1.3%)増加し、1兆1,484億円  
中小企業向け貸出が増加したほか、住宅ローンの増加により個人向け貸出が増加した。

(単位：億円)

項目	2024年3月末 (A)	2023年3月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
貸出金残高	11,484	11,336	148	1.3 %
うち中小企業向け貸出	5,086	4,993	93	1.8 %
うち個人向け貸出 (消費者ローン)	3,698	3,590	108	3.0 %
うち住宅ローン	3,488	3,383	105	3.1 %
うち地公体向け貸出	1,312	1,381	△ 69	△ 4.9 %

## (2) 預金等・預り資産

○預金等残高は、前年同期比137億円(0.9%)減少し、1兆4,378億円

法人預金は増加したが、個人預金や公金預金が減少した。

○預り資産残高は、前年同期比198億円(12.6%)増加し、1,764億円

マネーアドバイザーを中心に、お客さまの資産運用ニーズに積極的にお応えし、投資信託、生命保険ともに増加した。

(単位：億円)

項目	2024年3月末 (A)	2023年3月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
預金等残高(※)	14,378	14,515	△ 137	△ 0.9 %
うち個人	10,004	10,094	△ 90	△ 0.8 %
うち法人	3,856	3,843	13	0.3 %
うち公金	484	533	△ 49	△ 9.1 %

(※) 預金等残高 = 預金残高 + 譲渡性預金残高

(単位：億円)

項目	2024年3月末 (A)	2023年3月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
預り資産残高	1,764	1,566	198	12.6 %
投資信託	694	550	144	26.1 %
公共債	89	96	△ 7	△ 7.2 %
生命保険	980	919	61	6.6 %

### 3. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

○不良債権額は、前年同期比6億円減少し、266億円

不良債権の処理を進め、実質破綻先債権が減少した。  
危険債権は、原材料・エネルギー価格の高騰などの影響による増加があった一方、  
経営支援活動による減少(ランクアップ)もあり、横這い。

○不良債権比率は、前年同期比▲0.08ポイント低下し、2.29%

(単位：億円)

項目	2024年3月末 (A)	2023年3月末 (B)	前年同期比 (A) - (B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	33	37	△ 4
破綻先債権	4	3	1
実質破綻先債権	29	33	△ 4
危険債権	232	232	0
要管理債権	1	2	△ 1
小計 (A)	266	272	△ 6
正常債権	11,410	11,255	155
債権額合計 (B)	11,677	11,528	149
不良債権比率 (A) / (B)	2.29 %	2.37 %	△ 0.08 <small>ポイント</small>

## 4. 自己資本比率

○自己資本比率は、単体・連結ともに前年同期比0.49ポイント低下し、単体が8.18%、連結が8.22%

自己資本額(分子)は、利益の積上げなどにより増加した。

リスク・アセット(分母)は、積極的な営業推進による貸出金の増加などにより増加した。

○単体・連結のいずれも規制値(4%)を大きく上回っており、十分な水準

(単位：億円)

項目		2024年3月末 (A)	2023年3月末 (B)	前年同期比 (A) - (B)
単 体	自己資本比率	8.18 %	8.67 %	△ 0.49 <small>ポイント</small>
	自己資本額	732	724	8
	リスク・アセット	8,939	8,353	586
連 結	自己資本比率	8.22 %	8.71 %	△ 0.49 <small>ポイント</small>
	自己資本額	737	729	8
	リスク・アセット	8,962	8,375	587

## II. 2024年度(2025年3月期)業績予想及び配当予想

### ・業績予想

(単位：百万円)

項 目	中間 (2024年9月期)		通期 (2025年3月期)	
	連 結		連 結	
		うち 単 体		うち 単 体
経 常 収 益	10,000	9,770	20,190	19,710
経 常 利 益	1,640	1,590	3,280	3,190
当 期 純 利 益	1,090	1,070	2,170	2,120

※連結の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益であります。

### ・配当予想

			年間配当金 合 計
	中 間	期 末	
2025年3月期 (予想)	30円00銭	30円00銭	60円00銭

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。